

ICT活用レター

R5.12.15 発行

◇デジタルドリルの有効活用をお願いします

令和5年12月14日付け、教委セ第2037号でお知らせした通り、令和6年1月から、全児童生徒対象にデジタルドリルの試用を開始します。

令和7年4月に教育用端末等の更新を予定していることから、**令和6年1月9日から令和7年3月末まで**、タイプの異なる2つのデジタルドリルを試用します。



すららドリル
一人ひとりの学力に応じて難易度が変化します



がくげい
ドリル問題だけでなく、理科や体育の動画等がある

使用開始に当たり、**デジタルドリルの活用方法等についてのオンライン説明会を令和6年1月5日(金)に開催**しますので、学力向上に係る担当者等、各校1名以上の参加をお願いします。なお、**説明会の様子は録画して、共有**しますので、当日、参加できない方は、後日、ご覧ください。

ログイン方法などを記した資料等は、Te-Comp@ssのファイル管理にアップしています。ダウンロードして、活用してください。

掲載場所: 03_各種教育情報 / 01_市教委 / 08_教育センター / 02_情報教育 / 23_デジタルドリル

日付	内容	備考
12/25	アイコン設置	iPad上にアイコン設置 教職員は冬季休業中に使用可能
1/5	オンライン説明会	詳細は下記参照
1/9	児童生徒活用開始	自分のoitとパスワードでログインできます。
3月上旬	試行に関するアンケート	Formsで簡単なアンケートを実施 ※教職員・児童生徒対象

◇デジタルドリルに係るオンライン説明会について

日時 : 令和6年1月5日 10時～11時(1回目)
14時～15時(2回目)

参加者: 学力向上に係る担当者等、各校1名以上

Zoom : ミーティングID: ネット不掲載

パスワード : ネット不掲載

◇クラウドサービスの活用について

一人1台端末の活用が進み、アンケート等もクラウドサービスを活用する学校が増えています。

アンケートをクラウドサービスで行うと、「集計が瞬時にできる」「集計結果を資料に活用しやすい」などの利点がありますので、様々な場面での活用をお願いします。

活用する時は、**各クラウドサービスの特性に応じて、使い分けることが大事**です。下に特性と活用場面の例をまとめていますので、参考にしてください。

「校務の効率化」につながる便利な機能です。レターと一緒に送付している資料も参考にしながら、活用を進めていきましょう。

◇故障物品の確認について

令和5年12月7日付け、教委セ第1955号で連絡した通り、教育用機器等のリース物品の状態確認をお願いします。保証期間の関係上、故障を発見した場合は、**12月28日(木)までに**、情報教育担当班(537-5588)まで連絡をお願いします。

※教育用機器全ての台数調査は、令和6年1月19日(金)までです

ICT活用レターVol.14・15でお知らせした「iPadキーボード」の不具合連絡も**12月28日まで**にお願いします。

保証期間が終わるため、令和6年からは交換に時間がかかります。

不具合があるまま使っている児童生徒がいないか、確認をお願いします。

QRコードは
ネット
不掲載

	ロイロノートのアンケート機能	Microsoft・GoogleのForms
特性	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒が普段から使い慣れている ログインした状態での使用になるため、「誰がどんな回答をしたか」を把握できる。 ＝作成者が許可しない限り、児童生徒は、他の人の回答内容を見ることはできません。 保護者や地域の方など、ロイロのアカウントをもっていない人は回答できない。 	<ul style="list-style-type: none"> 作成が簡単で、多様な回答方法が用意されている。 ログインをしない状態でも回答することができるため、外部の方向けのアンケートに活用することができる。
活用場面の例	<ul style="list-style-type: none"> 授業の振り返り 学級目標を決める際など、自分の立場を明確にしてもよい投票 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者、地域の方などが対象のアンケート 選挙など、匿名性の確保が必要な投票
備考	<ul style="list-style-type: none"> 匿名性の確保が必要な場合は使用しない 	<ul style="list-style-type: none"> 匿名性の確保が必要な場合は、設定で「すべてのユーザーが回答可能」とする必要があります。